

熊野少年自然の家の利用について

(共通事項)

- 1 三密(密閉・密集・密接)回避を徹底していただきます。
- 2 東京、埼玉、神奈川、千葉、北海道からの来館は当面お控えください。
また、利用前に名簿を提出していただきます。
- 3 入所時はマスク着用のうえ、検温を行います。発熱や咳等の風邪症状がみられる方の来館はお控えください。
- 4 手洗いの徹底をお願いします。また、各館の入り口にアルコール消毒液を設置していますので、ご利用ください。
- 5 利用時間の厳守を徹底していただきます。(利用時間は後片付けを含んだ時間です)
- 6 屋内では窓を開けるなど十分な配慮をお願いいたします。
- 7 6月1日より宿泊サービスの利用を開始いたします。
- 8 施設を利用される際、大声での発声、歌唱や声援、近接した距離での会話等はお控えください。
- 9 感染防止のため、利用人数を制限させていただく場合があります。
- 10 人と人の十分な間隔(できるだけ2mを目安に)をおとりください。

(研修室の利用について)

- ・ 利用者数は1団体40人までとします。(1日2団体)
午前の利用時間(9:30~11:30)
午後の利用時間(13:30~15:30)
- ・ 部屋を広く使い、お互いの距離を保ってください。(2メートル以上)

(体育室の利用について)

- ・ 利用者数は1団体20人までとします。(1日2団体)
午前の利用時間(9:30~11:30)
午後の利用時間(13:30~15:30)
- ・ 接触プレーを伴う競技は控えてください。
- ・ 部屋を広く使い、お互いの距離を保ってください。(2メートル以上)

(野外炊事場の利用について)

- ・ 利用者数は1団体40人までとします。(1日1団体)
利用時間(10:00~14:00)
- ・ 食器等は持参するか、紙容器でご対応ください。
- ・ ごみは必ずお持ち帰りください。
- ・ 包丁、まな板等は洗った後、机の上に置いてお帰りください。
- ・ アルコール飲料は厳禁となっております。

(芝生広場の利用について)

- ・ 利用者数は1団体40人までとします。(1日1団体)
利用時間(10:00~16:00)
- ・ 広場を広く使い、お互いの距離を保ってください。(2メートル以上)

(宿泊室について)

- ・ 室内で2mを目安に間隔をとれるようにする。
- ・ 室内の人数について
 - 12人部屋の対応について(16室)
基本的に4人対応とするが、最大で6人使用とする。
家族の利用はその限りではない。
 - リーダー室の対応(2室)
現況3人使用を2人使用とする。
 - バリアフリールームについて(1室)
現況とおりに2人使用とする。

(入浴について)

- ・ 一度に入る人数を制限する。(一度に7人の利用とする)
- ・ 利用団体による時間設定の実施。(一入浴当たり着替えを含め30分以内とする)
- ・ 場合によっては入浴時間を延長する。(22時以降も可能とする)

(食事の提供について)

- ・ 2mを目安として対面を避けた、座席を配置する。(一度に50人とする)
- ・ レーンで並ぶ場合もマスクを着用し、間隔を十分とる。(印をつける)
- ・ 団体による時間設定の実施。
- ・ 食堂業者に依頼して、buffestailを止め、定食スタイルにする。
- ・ おたま、しゃもじ等は一団体ごとに交換する。

(その他)

- ・ 小中学校の集団宿泊研修については、学校側の同意を得るとともに綿密な打ち合わせを行う。
- ・ 基本的に入退所式は中止する。(注意事項を配布する)
- ・ 入館時の利用者への健康チェックを行うとともに、宿泊時には朝・就寝前の状況を報告いただくなど、健康状態を確認する。
- ・ スタッフは清掃時にマスクと手袋を着用し、不特定多数と接触する場所の消毒・清掃を徹底する。